生長の家山梨県教化部は2007年6月21日にISO14001の認証を取得し、地球環境保全に取り組んでいます。



甲斐の光

〒406-0032
笛吹市石和町四日市場1592-3
宗教法人「生長の家　山梨県教化部」
TEL 055－262－9601
FAX 055－262－9605
発行人：田中　尚
編　集：編集委員会
E-mail　sni-yamanashi@nifty.com
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　https://sni-yamanashi.org/



教化部長　田中　尚

皆様、ありがとうございます。

朝の、凛と澄んだ空気を胸いっぱいに吸い込み、素敵な予感と共に一日をスタートする季節となりました。

10月25日は自然の恵みフェスタを開催し、自然からの多くの恵みと共に、開催者である私たちも、心の充足感という素晴らしい恵みをいただきました。ご参加くださった皆様、運営委員の皆様、そして何よりも神様から自然を通して頂いた大いなる恵みに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

秋の恵みと言いますと、田んぼ一面に波打つ金色（こんじき）の稲穂。里山などのキノコや栗の実。息をのむような木々の紅葉などがあります。

しかし、人間だけに与えられるものだけが、秋の恵みと言うわけではありません。紅葉を終えた枝葉は地面に落ちて、土の中の微生物の豊かな恵み（食べ物）となり、肥えた土が草木を育てます。土の中の養分は雨水と共に川を下りながら海に流れ込み、プランクトンや貝類などを育み、やがて魚類の餌となります。

地球上では多様性のある自然環境が、お互いに支え合う大調和の世界へと展開します。このように自然を通して与えられる神様からの恵みは、地球上の多様な生態系全体に、年間を通して多様な与え合いの世界を作り出します。

私たちは「世界平和の祈り（新バージョン）」を通して

「（前略）すべての人々の心に／そして、すべての動物、植物、菌類の御中（みなか）に／愛と平和と秩序と／中心帰一の真理を満たし給う」

と祈ります。

私たちは神様から生命を幸（さきは）えていただいた神の子であり、同時に全ての生物も神様の生命を幸（さきは）えていただいて生きています。だから私たちは生物全体が神様のいのちを生きる、大調和の姿が実現することを祈るのです。

機関誌『生長の家』令和8年10月号に、「『〝私たちの運動〟を深掘り!』『自然資本』について考える」と題して、谷口暁子・運動企画会議事務局長の記事が掲載されました。その中で

「『〝質の運動〟の具体的展開方法の一つである地球社会貢献活動は、『人間社会だけではなく、動物・植物・菌類や鉱物なども含めた地球社会全体の問題の解決をめざすもの』」――つまり、自然とつき合いながら進める運動だからです。／こうした予測が難しい自然とつき合いながら、長期的な視点で進める〝質の運動〟は、私たちの信仰深化の機会でもあります。」（37頁より）とあります。

今、私たちの運動は3年スパンの〝質の運動〟へ移行しました。具体的な活動に、地球社会貢献活動があります。これは人間社会だけに貢献活動をするのではなく、地球の生態系全体の調和を目指すための活動です。それは地球社会の調和と、私たちの信仰深化が同時に実現するありがたい運動です。

結果が現れるには少し時間が掛かるかもしれません。しかし焦らずに長期的な視点で次世代、未来世代の為に運動を楽しく進めましょう。

これからも、どうぞよろしくお願いします。

ありがとうございます。



白鳩会

「教化部落慶30年記念日を迎えて」

元白鳩会連合会長
元地方講師会会長
大里支部

合掌、ありがとうございます。

この度９月28日をもちまして、石和教化部会館がめでたく落慶30年を迎えました。心よりお祝い申し上げます。

去る９月６日教化部会館に於いて教化部会館落慶30年記念祝賀会が開催されました。山梨教区の80年近くの運動の歴史にふれて、多くの先輩・幹部・会員・信徒の皆様の心のこもった日々の愛と真心の活動のバトンリレーがあったればこそ、今、私達はそれを受け継ぎ活動させて頂けたのだと思い、感謝と感動でありがさがこみ上げてまいりました。活動拠点、そこに集う多くの皆様の活動の中で、どれだけ多くの皆様が救われていったことでしょうか。

私も自分自身が根底より救われた者の一人です。今から28年前東京にて夫婦二人で営んでいた事業に失敗し破産、住む家もなくなり、私だけ帰郷し、家族４人はバラバラの生活になってしまい、涙を流しながら神想観をしました。その後も交通事故等諸問題が起きてきました。今まで研鑽、活動してきたのに「なぜ？」「なぜ？」これは過去の業が壊れていく姿だと思いました。その中、頂いたお役は、神様からのご使命なのだと思い、「はい」と全てのお役を拝命致しました。

皆様と一緒に心を合わせ、全身全霊にて活動させて頂くことが、苦悩を乗り越える原動力となりました。人間とは自分とはいかなるものなのか？その本質を知ることができ、命を救われた報恩感謝の思いを活動のエネルギーといたしまして、少しでもおいに皆様とご一緒に力を合わせ、生長の家の御教えにより完全に救われた現在の心境としましては何が起きてこようと微動だにしないという心が確立されたように思えます。人間・神の子、無限力の体験者となり、何があっても大丈夫、神様の御心の体験者との自覚のもと、神の子の自分を拝み、全ての人、事、物に総感謝の心境です。

今後も、今の自分の置かれた立ち位置で、微力ながら「神・自然・人間は一体」「自然と共に伸びる運動」に尽力させて頂きます。最後に、過去において運動にご尽力下さいました皆様、又、今、現在、ご尽力下さっています幹部・会員・信徒の皆様に心より感謝申し上げますと共に、山梨教区の益々の発展をお祈り致しております。

再拝



青年会

９月20日～22日に、本部練成道場（飛田給）において「仲間とともに未来を拓く練成会」が開催される予定でしたが、台風の為、残念ながら中止となりました。しかし、ネットフォーラムのみ当初の予定より時間を延長して開催されました。ネットフォーラムに参加された山梨教区の皆さまの感想を掲載いたします。

●久々に生長の家の行事に参加させていただきました。今回はオンラインでの開催に変更となり、会場へ伺えなかったのは少し残念でしたが、画面越しにも皆さまの温かさが伝わってくる素敵な時間でした。全国にたくさんの青年がいらっしゃることを知り、とても心強く嬉しい気持ちになりました。

お話を聞くことで自分自身と向き合う時間が増え、心が前向きに明るくなり、これからの生活を照らす光をいただいたように感じています。次回はぜひ会場で、皆さまと直接お会いできることを楽しみにしております。

（Ｓ・Ｔ）

●今回のネットフォーラムで、私が一番印象に残ったのは、体験談を話してくれた男性の話でした。その人はいじめられている時、生長の家の教えを実践していました。いじめている人の良い所を探すのは難しいと思いますが、だけどその人は実際にやってみて自分の生活を豊かにしていました。凄いと思いました。

Ｙ青年会会長のお話では日時計主義について触れていました。私は日時計日記をつけていませんでも少しでも取り組みたいです。なので学校で出ている生活ノートの内容を、今日あった良いこと・楽しかったことなどにしたいと思いました。

（Ｍ・Ｓ）

●飛田給で開催できなかったことは残念でしたが、ネットを通して全国の青年の皆さんと顔を合わせ、素晴らしい体験談やご講話を拝聴でき、実りある時間を過ごせました。

Ｎさんの体験談では、自分の心を教えによって光明面に振り向け、受け止め方を変えることで現状を変えることができるのだと感じることができました。

Ｙ本部指導講師のご講話では、日時計主義の生き方の重要性を感じ、目まぐるしい日々の中でも祈りの時間を設け、心を整えることの大切さを学びました。

今回はやむを得ない中止でしたが、今後開催されることがあれば、次こそ現地で参加できたらと思います。

（Ｈ・Ｔ）

●三重教区の委員長がご自身の信仰体験を通して、使命を自覚され、楽しく活動されているこことが伝わってきました。いまは青年の居場所づくりを心がけているそうです。

大阪教区の委員長がネットフォーラムの最後に青年は祈りと実践が重要だと述べてくださり力強く感じました。

（Ｔ・Ｋ）

大調和の神示連続リレー読誦

九月二十七日、生長の家国際本部主催の「大調和の神示連続リレー読誦」が今年も行われました。

昭和六年に「大調和の神示」が大聖師・谷口雅春先生に天降ったこの日、「大調和の神示」の重要性を再確認し、世界平和を目指す生長の家の運動を前進させる事等を目的に行われました。

本部指導講師が『万物調和六章経』『人類同胞大調和六章経』読誦の先導を行い、その様子がライブ配信され、視聴しながら一緒に六章経を読誦しました。

山梨教区では、教化部、河口湖、他誌友会場等で時間を決めて読誦を行ったり、個人で読誦されたりした方もいました。



オープン食堂

九月九日、教化部において「オープン食堂」が開催され、運営も合わせて二十五名の方が参加されました。

今回のメニューは、香味野菜のさっぱり混ぜ寿司、千切り野菜とカニカマの春巻き、お吸い物、フルーツゼリーでした。（新人二名）

運営委員の方々の感想を掲載いたします。

●前日の大雨とは反対に当日は、快晴でオープン食堂が開催出来ました。感謝です。7月に初参加して下さった職員の知り合いの方も今回娘さんと一緒に参加して下さったり、又、午後からミニイベントがあったので青年会の方々も来て下さり、いつもより多くの参加者で会場内がいっぱいで賑やかな楽しい雰囲気で笑顔と愛で包まれていました。

食事のメニューも献立にやさしくて、やさしいレストランに来たみたいという感想をいただきました。

●混ぜ寿司は、Yさんが何度も試作して仕上げてくださいました。シンプルな材料ながら、見えない工夫がいっぱいでした。若い方が多かったので、残食もなくよかったです。

また、支部の方から家庭菜園のお野菜の提供があり、大変ありがたかったです。

お越しいただきました皆様、真心を込めて運営してくださいました皆様に心より感謝申し上げます。







見た目も色鮮やかで、とても綺麗で美味しかったです

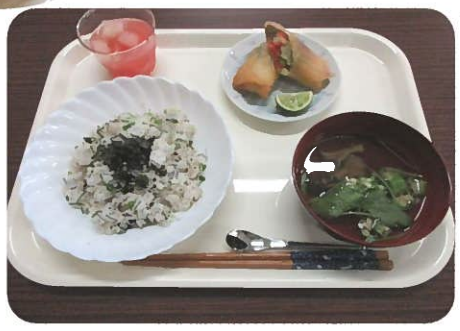






会場にたくさんの人が集まり、笑顔があふれていました。







朝早くから厨房に入って準備をしてくださいました、心より感謝申し上げます！







布教功労物故者追悼慰霊祭

９月19日、教化部において「布教功労物故者追悼慰霊祭・先祖感謝供養祭」が厳かに執り行われ、教化部21名、ネット４名の参列がありました。

今回は山梨教区でご尽力された幹部物故者並びに、昨年７月１日からの１年間に昇天された聖使命会員の方々をお祀りいたしました。

御祭の中で一、三〇五柱（一般一、一七一柱、童子一三四柱）の霊牌が招霊されました。

最後に、教化部長の挨拶があり、先代の皆様、ご先祖様に感謝を深める一日となりました。

ご参列いただきました皆様、招霊祭員の皆様、運営の皆様に心より感謝申し上げます。



2026.10.25　自然の恵みフェスタ 大盛会となりました！

10月25日、教化部において、自然の恵みフェスタ2026が開催され、大盛会となりました。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。また、運営委員として何か月も前から企画、準備をいただき、当日も真心を込めて運営をしてくださいました皆様に心より感謝御礼申し上げます。

次号の『甲斐の光』12月号にはフェスタ特集として準備や当日の様子などを掲載いたします。乞うご期待ください！！

生長の家 オープン食堂

令和８年11月18日（水）
12:00 ～ 13:30
場所：生長の家山梨県教化部

健康的な昼食（ノーミートの）はいかがですか？



ノーミート料理にこだわる理由

地産地消
できるだけ山梨県産の食材を使い、輸送にかかるCO2を抑えています。

旬産旬消
旬の食材を使うことで、環境への負荷を低減し、健康に配慮しています。

無農薬
信徒の畑で採れた野菜などを活用し、無農薬を心がけています。

有機栽培
農作物本来の味を引き出し、生物多様性を保全する効果が期待できます。

ぜひ、お誘いあわせの上、ご参加ください！
心よりお待ちしております。

「大晦大祓式」「浄心行」開催のご案内

日時　十二月三十七日（日）午前十時
会場　生長の家山梨県教化部
奉納金は1人（2枚）３００円以上です

大祓人型の締切日は十二月十五日（火）です。
それまでに教化部へお届けください。

大祓人型はこのようにして納めましょう

●人型は一人につき、同じものを二枚書きます。（一枚は生長の家総本山、もう一枚は教区での大祓用です）
●「大祓人型」は最寄りの白鳩会・相愛会・青年会にお求めください。教化部にもございます。
●大祓式は生長の家総本山および教化部にて執り行われます。
ぜひご参加くださいましてご一緒に聖経を読誦して、心身を浄めましょう。



（「大祓人型」記入例）

フードバンクの食品寄付を募集します！！

白鳩会では、フードバンク山梨に食品の寄付をする為、年２回募集しています。組織を超えてご寄付いただけます。
締切は11月28日（土）です。教化部までご持参ください。
（賞味期限が３か月以上あるもの、常温保存できるものでお願いいたします）

「先祖感謝供養祭」

(毎月開催)10:30～12:00

11月8日（日）※霊牌締切:11月6日
12月6日（日）※霊牌締切:12月4日

※Facebookグループ「生長の家山梨教区」でライブ配信します。
霊牌締切日：現金、口座引落ともに、み祭開催日の２日前迄にお届けください。
※口座引落の場合「霊牌」と一緒に【聖使命会費取扱者納入票】をお出しください。

教化部職員募集！

パートタイマーとして一緒に働いてくださる方を探しています。
自薦他薦は問いませんので、ふさわしい方がいらっしゃいましたら教化部（事務局長）までご連絡ください。



○年　　齢：原則として65歳まで
○勤務時間：９時～17時（応相談）
○勤 務 日：週２日からでもOKです
○資　　格：聖使命会員または入会の意思があること
○業務内容：簡単なパソコン操作や行事の設営や運営など